

476

おトク感や気軽さなどで、日頃からの防災意識を向上させるプロジェクト

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
一般財団法人日本気象協会 【平成 30 年】	4013305001526	その他防災関連事業者 【サービス業（他に分類 されないもの）】	東京都

1 取組の概要

- 一般財団法人日本気象協会では、「トクする！防災プロジェクト」を平成 28 年 6 月に立ち上げ、公式 HP や SNS、防災イベントなどを通じて、普及、啓発活動を進めている。
- 本プロジェクトではスマホ用防災アプリ「わが家の防災ナビ」を開発し、アプリ上での防災活動で貯まるポイントにより防災に役に立つアイテムに応募できる仕組みをつくり、意識面だけでなく実生活においても防災力が高まるよう工夫している。



▲防災アプリの画面

2 取組の特徴（特色、はじめたきっかけ、狙い、工夫した点、苦労した点）

生活者の普段の防災アクションを促す「トクする！防災プロジェクト」を発足

- 日本気象協会では、気象・防災情報の専門家として、信頼性が高く、生活者のニーズに即した情報を迅速に提供することに取組んでいる。
- 同協会では、自然災害からの犠牲者をゼロにするには、災害に関心が薄い層についても、防災や備蓄への意識を向上させることが重要と考え、「トクする！防災プロジェクト」を平成 28 年に発足させた。このプロジェクトでは、自治体、媒体社、防災商品をあつかう企業などと連携し、生活者の普段の防災アクションを促すこととしており、公式 HP や SNS、防災イベントなどを通じて、普及、啓発活動を進めている。

「トクする！防災」をスマホアプリで体現

- スマートフォンは生活者が日常的に、かつ外出や移動の際にも携帯する情報ツールである。「トクする！防災プロジェクト」においてもスマホアプリ「わが家の防災ナビ」は中心的な役割を果たしている。
- 同協会では「日頃から防災対策への興味・関心を高め、最終的に自分や家族の身を守ることができる備えをしながら、安心につなげていくこと」を目指して開発を開始し、“必要だとは思っているけど、なかなか実践できない防災アクション”に対し、ちょっとしたおトク感や気軽さをプラスする取組をアプリ上で展開している。

- 具体的には、アプリ内で防災に関するアクションを行うことで、防災ポイントが貯まる仕組みとしており、ポイントをインセンティブとしてアプリの活用を促すことで、ユーザーの防災行動の活性化を促し、防災意識を高めることを目指している。



防災ポイントが貯まる防災アクション

- アプリを起動（1日1回）
- 防災・気象情報を確認（1日1回）
- 避難計画を立てる
- 備蓄計画を立てる

▲「ポイント」の画面と貯めるための防災アクション

- 防災ポイントは防災に役立つアイテムの抽選応募に活用できる。このためアプリを使って防災アクションを起こすほど、防災ポイントが貯まり、実際に防災に役に立つアイテムを手に入れるチャンスが増え、意識面だけでなく実生活においても防災力が高まる仕組みとしている。
- また、地震情報や注意報・警報、避難勧告などの防災・気象関連情報が発表されると、プッシュ通知で利用者へ情報を届け、アプリ内で「家族グループ」を作成し家族の居場所を知ることにも可能となっている。

(わが家の防災ナビの機能)

機能項目	概要
マップ表示機能	避難所やハザードマップ（土砂災害警戒区域、浸水想定区域）の情報を装備。GPS を利用した最寄りの避難所のマッピング、住所・地図上での避難所の検索が出来、土砂災害警戒区域や浸水想定区域のハザードマップと重畳して表示することも可能。
グループ機能	家族等でグループを作成し、GPS を利用して地図上にグループメンバーの居場所を共有。
自宅等の危険度判定	自宅の立地条件、建物構造、家族の状態等を入力することで、土砂災害と水害（河川氾濫、内水氾濫）への危険度を簡易的に計算、判定。事前に災害危険度を把握することで、有効な避難経路の計画等に活用可能。
備蓄量の算出	家族構成に応じた備蓄に必要な数量を簡易的に算出。家族の人数、要援護者の有無、小さい子供の有無の入力結果から、必要な備蓄品の一覧を表示。

災害に対して関心の低い層にも PR するために

- 同協会では、プロジェクトのターゲットとなる、30代～50代の女性や防災意識が高くない方々に、どのように伝えると分かりやすい情報になるのか、見せ方や表現の仕方を工夫しながら本プロジェクトを進めている。
- 具体的には、日常生活の中に「おトク感」と一緒に防災を取組むことや、キャラクター「ヒナんどり」を使って親しみやすく、使いやすく、分かりやすい表現を意識した防災情報の発信を心がけている。

3 取組の平時における利活用の状況

- 防災アクションにポイントを付与することで、これまで防災アプリケーションを使った事が無い人に対しても利用するきっかけを作り、防災情報や防災啓発コンテンツに触れる機会を生み出している。
- 1日1回アプリを起動するだけでもポイントが貯まる仕組みとなっている。平時からアプリを利用することで、貯まったポイントを使った防災グッズプレゼントキャンペーンに参加できる。なおプレゼント商品は日常生活でも使えるものであり、日常使っているものが、防災にも使えるという認識を育てることにつなげている。
- 「家族の避難計画」「家族の備蓄計画」のメニューは、いつでも利用でき、家族の防災意識を高めることができる。また家族でグループを作成し、地図上で家族の居場所を共有する機能については、平時の防犯対策などでも活用されている。

4 取組の国土強靱化の推進への効果

- 同協会では、ポイントを貯めてプレゼントが抽選で当たるという「おトク感」や、かわいらしいキャラクター、分かりやすい表現などがきっかけとなり、事前の備えに興味がなかった層に対しても、防災や備蓄の大切さを伝えることができると考えている。また、その結果として個人の防災意識の底上げから、有事の際に助かる人が増えることに寄与することを目指している。
- 平成29年10月現在で、防災グッズプレゼントキャンペーンへの応募者は、約15,000人となり、防災力の向上につながっている。

5 防災・減災以外の効果

- プレゼントキャンペーンでは、協賛企業の防災グッズがプレゼント商品になっており、各企業商品の紹介になっている。

6 現状の課題・今後の展開など

- 同協会では、防災アプリに加えて、公式WEBサイトやSNS、イベント等を通じて、「トクする！防災」プロジェクトのより一層の普及に取り組んでいくこととしている。
- また、「ローリングストック」「備蓄」の大切さを広めていくための啓発活動を、より多くの企業、メディア、自治体とともに行うことを予定している。

7 周囲の声

- ポイントが貯まることが、アプリを見る動機付けになり、ポイントが貯まると楽しい。また、貯まったポイントで防災グッズが抽選で貰えるという仕組みは、気が付けば自然と生活の中に「お得感」と一緒に防災知識を培える良い機会となった。(アプリ一般ユーザー)

